

【開講日】平成29年7月15日（土）

【はる】千代田サテライト教室

文化

千代田
296016c

【連続講座】武士の権力論 第三弾

戦国大名という「地域国家」

受講料 (振込額)	1,500円 ※全7講座お申込みの場合 9,000円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	土曜日		日 程	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全1回	定員		50名
	開講場所	千代田サテライト教室			
講師	慶應義塾大学非常勤講師 丸島和洋 （まるしま かずひろ）				
	1977年大阪府生まれ、東京都調布市育ち。慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程単位取得退学。博士（史学、慶應義塾大学）。 国文学研究資料館研究部特任助教などを経て現職。2016年度大河ドラマ「真田丸」時代考証。専門は日本中世史。主な著書に『戦国大名武田氏の権力構造』（思文閣出版、2011年）、『戦国大名の「外交」』（講談社選書メチエ、2013年）、『郡内小山田氏―武田二十四将の系譜―』（戎光祥出版、2013年）、『図説 真田一族』（同前、2015年）、『真田四代と信繁』（平凡社新書、2015年）、『真田一族と家臣団のすべて』（KADOKAWA新人物文庫、2016年）、『戦国大名武田氏の家臣団―信玄・勝頼を支えた家臣たち―』（教育評論社、2016年）、『真田信繁の書状を読む』（星海社新書、2016年）ほか。				
内容	戦国時代の日本は、室町幕府による統制力が衰え、全国に「戦国大名」と呼ばれる地方政権が乱立している時代でした。こうした大名権力について、近年では「地域国家」と評価するようになってきました。本講では、戦国大名のうち甲斐（山梨県）の武田氏、相模（神奈川県）の北条氏が出した古文書を中心に取り上げ、戦国大名権力の本質を考えたいと思います。そのなかでも、東国の戦国大名文書の特徴として指摘できるのは、「印判状」（朱印状）の発給です。どうして、「印判状」という新たな文書様式が用いられたのか。それによって、どのような支配がなされたのかを読み解いていきます。あわせて、中世から近世への移行についても検討します。				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30（祝日を除く）

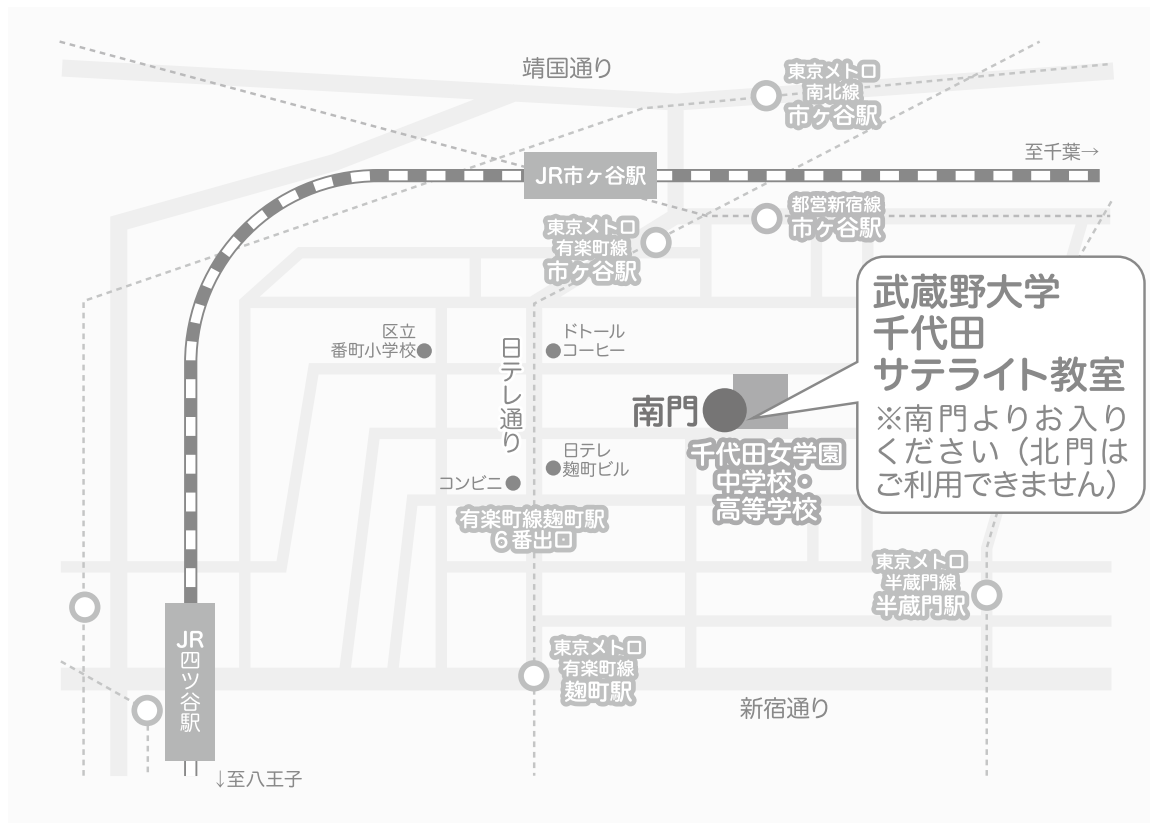
武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学

■ 千代田サテライト教室 ■

千代田女学園中学・高等学校内（千代田区四番町11番地）



最寄駅のご案内

■ 四ツ谷駅から

- JR中央線・総武線 麴町口 より徒歩8分
- 東京メトロ 丸ノ内線 JR口から麴町口より徒歩8分

■ 麴町駅から

- 東京メトロ 有楽町線 6番出口より徒歩5分（駅階段多い）

■ 半蔵門駅から

- 東京メトロ 半蔵門線 5番出口より徒歩5分（緩やかな坂道あり）

■ 市ヶ谷駅から

- JR市ヶ谷駅より徒歩8分
- 都営新宿線 A3出口より徒歩7分（緩やかな坂道あり）
- 東京メトロ 南北線・有楽町線 3番出口より徒歩8分

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
（前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります）
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 講座当日の連絡先 090-3143-3762（受付時間：本講座の開始1時間前～講座終了まで）